平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 6 月 19 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介さんにお越しいただいた。
・塩田さんと当会スタッフの見守りの中、子ども達は木工作や昆虫採集、水遊びなどに自由に取り組んだ。
・はじめてくる親子連れが複数訪れ、火を使ってべっこうアメをつくったり、焼きビー玉づくりなどに挑戦した。普段できない遊びに驚きつつも楽しんでいた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（500 部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知した。

常連の近所の子ども達に加えて、フェイスブックを見た親子連れも訪れた。

③プレーカー活動を終えて･･･

いつも協力いただきありがとうございます。

地元の人間だけでは、継続するのが精いっぱいです。プレーリーダーに来てもらうことで、遊びや子ども達とのかかわり方などが広がり、活動が充実したものになっています。

子どもが公園の裏山へ「冒険しに行く」と言った時も、自ら同行を率先して行い、見守ってくれました。帰ってきた子ども達の満足げな様子に嬉しくなりました。

遊び場にはケガも付きものですが、手を切ったり、やけどをした子ども達にも適切な手当をしてくれました。

いないと子ども達がさみしがるので次回もよろしくお願いします。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 きらりんきっず
実施日時 平成 28 年7月 9 日(土)15:00～19:00
開催場所 つどいの丘商店街(岩手県陸前高田市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林さんにお越しいただいた。
・プレーカーを使用した子どもの遊び場づくり

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーカー開催にあたり、Facebook ページでの広報をしました。また、市のパンフレットにも情報を記載し告知を行いました。

③講座を終えて･･･(感想等)

この度の夕涼み会に際しましては、多大なるご協力を頂き誠にありがとうございました。心配していた天気のくずれもなく、事故もなく無事に終了することができました。かんぺーちゃんには普段の遊び場+シャボン玉コーナーでも遊んだりスイカ割りもお手伝いただいたりして、今年も子どもたちの多くが浴衣を着て笑っていて開催できたことにほっとしています。これからも「人とつながり、寄り添うこと」の出来る場として、この街を支えていくこども達が、安心してのびのびと遊び、成長していけるように活動していきたいと思います。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 7 月 17 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介さんにお越しいただいた。
・天候が当初は雨模様で、神社のお宮を借りて屋内で、ジャグリングやトランプ、絵を描くなどして過ごした。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（500 部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知した。

常連の近所の子ども達に加えて、偶然訪れた親子連れが訪れたほか、障碍のある孫を連れて遊びに来たおじいさんもいた。

③プレーカー活動を終えて･･･

いつも協力いただきありがとうございます。

今回は雨でしたが、多少の雨では子どもたちは外でも平気な様子です。なおたろうが作ってくれたブルーシートの屋根の下でのんびりすごしていました。こういう時間もいいなーと思います。

亀ケ森公園では、今月残念ながら長く子どもたちに愛された遊具が撤去され、更地にされていました。子どもの遊び環境が悪くなるようで本当に残念ですが、この土地を今度はどう遊びにつなげるかを考えています。

また次回もよろしくお願いします。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　きらりんきっず
実施日時　平成 28 年7月 23 日(土)10:00～15:00
開催場所　つどいの丘商店街(岩手県陸前高田市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林・遠藤さんにお越しいただいた。
・プレーカーを使用した子どもの遊び場づくり

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーカー開催にあたり、Facebook ページでの広報をしました。また、市のパンフレットにも情報を記載し告知を行いました。

③講座を終えて･･･(感想等)

今回のきらりんきっずの遊び場。

プレーカーのかんぺーちゃんは、普段の遊び場+乳幼児親子をいつもの屋内から初の屋外での遊び場に早変わり！外に広い手作りプールを作ってくれました。プレーカーのものやきらりんきっずにあるおもちゃを外に出して、思いっきり夏を満喫しました。

良かったのは、いつも来ているお母さんたちもゆっくり過ごせるように、プールの壁がほどよく座れる場所にしてくれたので、安心して親子で過ごせる雰囲気でした。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 カリブショット運営委員会
実施日時 平成 28 年 7 月 24 日(日) 10:00 ～16:30
開催場所 宮城県気仙沼市唐桑町小長根地内 半蔵園地

①実施の内容

音楽・DJ が主のゆるくのんびりとした小規模イベント。日中開催することで、家族連れやお子さんの来訪時に備え、当該地の芝生と海の素晴らしいロケーションに遊びスペースをつくります。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

＜告知方法＞　市内数ヶ所へのチラシ告知やインターネットブログや FACEBOOK や INSTAGRAM など SNS の活用、地元ラジオ局へのイベント告知出演など。

＜参加者構成＞下は 1 歳未満から上はその祖父母 60 歳代くらいまで。家族連れや保育園幼稚園児や小学生などの保護者 20 代～30 代など老若男女のべ 70～80 人くらいの来場

③プレーカー活動を終えて・・・

イベント自体が初めての主催運営ですが、主催者が意図する、【野外・レゲエ・ファミリー・子供が遊ぶ・開催地のナイスロケーション】理想郷を叶える一助にプレーカーさんの存在はとても大きかったです。

大人も子供も楽しめるスペースの確保には苦慮しそうな部分を非常に大きな役割を果たして頂きました。

関係者からも好評でした。ありがとうございました。

写真貼り付け(２枚)
写真データもメールしてください。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　大谷里海づくり検討委員会
実施日時　平成 28 年7月31日(日)7:30～12:30
開催場所　大谷海岸(宮城県気仙沼市)

①実施の内容

- プレーリーダーとして神林俊一さん、遠藤みゆさんにお越しいただきました
- 砂の造形大会において、大人１チーム、子ども２チームに分かれて砂の造形（創作活動や砂遊び、水遊び）を行いました。
- 砂の造形大会では、神林俊一さん、遠藤みゆさんに参加に対し事前のレクチャーや，子どもたちが主体的に創作活動や砂遊び、水遊びができるようサポートをしてもらいました。
- 希望の子どもたちにスイカ割りを行い、みんなで食べました。
- チームごとや全体の記念写真を撮りました。

②砂の造形大会の方法や参加者の構成

大谷小学校の各クラスで生徒にチラシと募集案内を配布しました。参加者は５０名程。子ども２０名、その保護者１５名、運営側のスタッフ（プレーリーダーの方を入れて）１５名程。

③*砂の造形大会を終えて･･･*(感想等)

子どもたちにプログラムに参加してもらっているのではなく、自発的に砂浜や波打ち際で子どもたちが楽しんで遊んでいるようなイベントとなりました。また、子どもとその保護者との距離感がとてもよく、大人も夢中になって参加していました。
天気にも恵まれさわやかな思い出の一二日なったと思います。いつかこれがまた当たり前の日常のようなかたちになればよいのですが、まだ正式な海水浴場のオープンまでは時間がかかるため、それまでこの砂の造形大会は地域の催しとして行っていきたいと思います。

※箇条書きでも文章でも構いません。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 大谷里海づくり検討委員会
実施日時 平成 28 年7月31日(日)7:30～12:30
開催場所 大谷海岸(宮城県気仙沼市)

①実施の内容

- プレーリーダーとして神林俊一さん、遠藤みゆさんにお越しいただきました
- 砂の造形大会において、大人１チーム、子ども２チームに分かれて砂の造形（創作活動や砂遊び、水遊び）を行いました。
- 砂の造形大会では、神林俊一さん、遠藤みゆさんに参加に対し事前のレクチャーや，子どもたちが主体的に創作活動や砂遊び、水遊びができるようサポートをしてもらいました。
- 希望の子どもたちにスイカ割りを行い、みんなで食べました。
- チームごとや全体の記念写真を撮りました。

②砂の造形大会の方法や参加者の構成

大谷小学校の各クラスで生徒にチラシと募集案内を配布しました。参加者は５０名程。子ども２０名、その保護者１５名、運営側のスタッフ（プレーリーダーの方を入れて）１５名程。

③*砂の造形大会を終えて･･･*(感想等)

子どもたちにプログラムに参加してもらっているのではなく、自発的に砂浜や波打ち際で子どもたちが楽しんで遊んでいるようなイベントとなりました。また、子どもとその保護者との距離感がとてもよく、大人も夢中になって参加していました。
天気にも恵まれさわやかな思い出の一二日なったと思います。いつかこれがまた当たり前の日常のようなかたちになればよいのですが、まだ正式な海水浴場のオープンまでは時間がかかるため、それまでこの砂の造形大会は地域の催しとして行っていきたいと思います。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 子育てサークルHAPPY
実施日時 平成28年8月5日(金)10:00～14:00
開催場所 前浜マリンセンター(宮城県気仙沼市)

①実施の内容

『子育てサークルＨＡＰＰＹ夏祭り』として、夏を思いっきり楽しむために水遊びをしました。幼児用の小さいプールとプレーカーの大きいプールを用意！
子どもの判断でどちらのプールで遊ぶかを見守り、時にママたちがお手伝いする。遊び方は子どもたちそれぞれにお任せしました。水の中で手や足をバタバタと動かしてみる。
お風呂とはまた違う水遊び！紙コップで水をくんだり運んだり！時には水の掛け合いもありましたが、みんな仲良く遊んでました。昼食は野外でそうめん、おにぎりを食べました。外で食べるご飯は格別においしく、たくさんの笑顔も見る事が出来、おなかいっぱいになりました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

SNS での呼びかけ。
地域の方々への声掛け。
チラシの配布。

参加者は主に、乳幼児。その親、兄妹など。
地域の方の参加も大歓迎。年齢は問いません。

③プレーカー活動を終えて・・・

プレーカーと共に活動することで、子ども達の興味が大きな発見につながるという事がわかりました。カラフルな車は子どもたちの目を輝かせる！そして、今日は何をしてくれるだろう。とママたちのワクワクもとまりません。

今回も、大人も子供もたくさん楽しませてもらいました。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 オレンジあそ viva
実施日時 平成 28 年 8 月 6 日(土)10:00～19:00
開催場所 十三塚公園(宮城県名取市)

①実施の内容

・プレーカー2 台が出動し、プレーリーダーはかずき、なおたろう。
（ぶんちゃ、みかも参加したが、地域の人間として関わった）
・名取市内の公園（十三塚公園）での実施は初めてとなるプレーパークの開催であったが、たくさんの来場者の方々に楽しんでいただくことができた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（2500 部）し、近隣小学校・閖上中学校に配布。その他にも、近隣市の児童センター、多賀城サポセン、仙台サポセン、「のびすく仙台」（仙台・泉中央・長町南）などにもチラシをおかせてもらうなど広く告知を行った。

③プレーカー活動を終えて･･･

名取市内の公園（十三塚公園）での実施は初めてとなるプレーパークの開催であったが、たくさんの来場者の方々に楽しんで頂くことが出来た。最初は「何をすればいいですか？」という大人からの問いかけもあったが、「自由に思う活動を楽しんで下さい」というスタッフの声掛けと、その言葉を受けて、遊びを膨らませていくこどもたちの姿から、大人も得るものが大きかったように思う。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 オレンジあそ viva
実施日時 平成 28 年 8 月 7 日(日)10:00～15:00
開催場所 十三塚公園(宮城県名取市)

①実施の内容

・プレーカー2 台が出動し、プレーリーダーはかずき、なおたろう。
（ぶんちゃ、みかも参加したが、地域の人間として関わった）
・前日に引き続き、名取市内の公園（十三塚公園）でのプレーパークの開催。
たくさんの来場者の方々に楽しんでいただくことができた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

乳幼児親子、小学生以上の児童、保護者、地域の大人など多く参加した。
１日めは 123 名、２日めは 103 名。

③プレーカー活動を終えて・・・

初日参加してみて、「明日も遊びたい」というこどもたちの強い要望を受けて、翌日も終日参加する親子の姿も多く見られ、「次回また参加したいので、情報をお願いします」「毎日でも参加したい」「こどもにとって、必要な経験が得られる場。是非、継続して下さい」との声を多数頂いている。スタッフもこの活動の必要性を実感した２日間となった。初開催ということで活動の中でイベント的な状況もあったが、２日目は冒険遊び場がどのようなものなのかを実感した参加者の姿に変化も見られている。活動を継続していけるよう今後も取り組んでいきたいと思う。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 コミィニティ広場ふぁみりあ
実施日時 平成 28 年8月 21日(土) 10 時 00 分～15 時 00 分
開催場所 前浜マリンセンター(宮城県気仙沼市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーワーカーとして神林・遠藤さんにお越しいただいた。
・午前中から午後まで一日プレーカーでの遊び場をひらきました。
・天野秀昭先生の講演会と同時並行で遊び場をひらいた事で、天野先生の話している事と、プレーワーカーさんの動きリンクしてイメージが膨らみよい相乗効果となりました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーカー開催にあたり、日本冒険遊び場づくり協会さんにチラシを作製して頂き、こちらでは Facebook ページでの広報をしました。その他に、活動地域の施設や知り合いを通じて告知を行った。

③講座を終えて･･･(感想等)

参加したママさん＞鬼ごっこは遊びですが、ここに１人で静かにしていたい子がいたとして、その子に鬼ごっこをさせたら、この子にとって遊びになるだろうか？という問にハッとさせられました。やりたい‼と思ったことがその子にとっての遊びになる事、そんな事も分からなかった。
息子はみんなと一緒に何かをする事が苦手なので、何とか一緒に遊ばせようとしてきました。でも、それは息子にとってのストレスにはなっても、遊びにはつながらなかったんだと気づきました。子供に干渉しすぎて、大切な遊びを狭めていたんだと反省しました。こうした事がプレーカーでの活動とリンクして、いつもとはまたひと味違ったプレーカーとなりました。プレーワーカーのスタッフさんからは、「本当に色々ありすぎて楽しすぎたよー。子供同士喧嘩もあったし、一緒に騒いだりドラマの連続！
今日一日の出来事で 映画一本作れちゃいそう(笑)」と。嬉しい言葉が(^o^)
親も子も充実した一日でした。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 NPO法人 子育て環境を考える虹の会
実施日時 平成28年8月21日(日)10:00～16:00
開催場所 高山コミュニティーセンター(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
- ブルーシートのプールを使った水遊び
- プールから流れる水を使って川づくり遊び
- 工作遊び
- ロープのブランコ遊び　　等

○虹の会で
- おもちゃの金魚を使った金魚すくい
- お母さんのおしゃべりコーナー

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

○小学生低学年・幼児とその保護者が参加者のほぼ全てだった。
○今回は父親が子どもに同行しての参加が多かった。

③プレーカー活動を終えて･･･

「プレーカー」という名前を知らない地域、「冒険遊び場」を見たこともない地域で、突然の震災と原発事故で外遊びが制限されたり、自然とふれあう機会が奪われ大人たちは初めて自然のなかで子どもがのびのびと遊ぶことが、いかに大切なことなのかに気づきました。

プレーカーを通じて、地域の中で幅広い年代の子どもたちが自分で考え工夫し夢中で遊ぶ体験をたくさんさせてあげたいと思います。

今はスタッフや参加した大人が危険がないよう遊びを誘導している現状ですが、少しづつ大人は一歩後ろに下がってなるべく手出し口出しせず、子どもが主役になって「あそぶ」体験ができるよう見守り隊になることが目標です。

大人が子どもを誘うのではなく、子どもが子どもを誘って参加できたらさらに素敵だと思っています。

また、中学生、高校生など若い世代のボランティアというより遊び相手が加わってもらえるよう働きかけていきたいと考えています。

ワクワクとドキドキのプレーカー、いつも子どもたちにじっくりと関わってくれるプレーワーカーのぶんちゃに感謝です。ありがとうございました。

代表　永野

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　NPO法人子育て応援団　ひよこ
実施日時　平成 28 年 8 月 22 日(月)9:00～16:00
開催場所　那智が丘児童センター(宮城県名取市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして廣川さんにお越しいただいた。
・児童センターを貸切とし、園庭全体を中心に活動場所として行った。
・工作コーナーでは、のこぎり・かなづちなどの工具を使用して、竹笛を作って吹いてみたり、イスなど好きなものを制作し、ペンキで色付けをした。
・長い竹を水道から砂場までつないで水遊び。
・火おこし体験をし、その火で焼きマシュマロを作りオヤツとした。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回の開催にあたり、那智が丘小学校の児童センターのおたよりに告知して配布（２００枚）　児童センター内にポスター３枚を掲示。
小学校の夏休み中で、来館児童の多い日を選び、登録児童のほとんどが参加した。

③プレーカー活動を終えて･･･

・初めて、のこぎりやかなづちを使う子がほとんどだったが、ある木材を使って自由に物作りを楽しめていた。作ったものは「お母さんに見せるんだ」と持ち帰っていた。
・長い竹を４～５本、子どもたちが自主的に竹を繋げて、試行錯誤しながらあるものを利用して段差をつくり砂場までの水路を作って遊べていた。

子どもの自由な発想で子ども主体で生き生きと楽しめる機会ができて良かった。

遊びを通しての子どもとの関わり方をあらためて教わった。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 亀ケ森地元有志の会
実施日時 平成 28 年 8 月 28 日(日)10:00～17:00
開催場所 亀ヶ森冒険遊び場(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーワーカーとして廣川さんにお越しいただいた。
・裏山をみんなで歩いて登った。
・子どもはプールに入ったり、水遊びをしたり、全身絵具だらけになりながら遊んだ。
・親同士はおしゃべりをしたり、意見交換をしたりしながらゆっくり見守っていた。
・差入れでスイカ、じゃがいも、ピーマン、トマトなどを頂いたので、スイカ割り、ジャガバタ、ピザなどをつくって食べた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

小学校にチラシを配布
開催場所である神社にポスターを掲示
Ｆａｃｅｂｏｏｋでの開催告知
森のようちえんに興味がある人への呼びかけ

参加者は乳幼児親子が多く、森のようちえん界隈にヒットした。

③プレーカー活動を終えて･･･

・のびのびと子育てができる環境として、乳幼児の親に選ばれている。お父さんが一緒に来る家族もいて、大家族のような雰囲気になっている。
・プレーワーカーのかずきと１人の母親が２人の幼児を連れて山の頂上まで登った。戻ってきたとき、下で待っていた母親が「あの子があんなに歩くとは思っていなかった。」と話していた。
親の見ていないところでも子どもは成長している。それを見てくれている大人がいるから親もゆっくりできる。
・常連の小学生があまり来ないと思っていたが、片付けも終わったころに顔を出した。三姉弟のお姉ちゃんは「今日一日この子（３番目）の子守りだった」と言っていた。
一緒にスイカを食べてゆっくりしたら帰っていった。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 9 月 4 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さんにお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催した。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。今回から、配布先小学校を増やしました。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

常連の子ども達に加えて、外遊びや森の幼稚園に興味を持つ保護者の方たちが集まりを兼ねて遊びに来ました。

③プレーカー活動を終えて･･･

いつも協力いただきありがとうございます。

今回は、小さい子を連れたお母さん・お父さんがたくさん来てくれました。外遊びの場が少なく、こうした遊び場がたくさん増えてほしいという意見をいただきました。活動の励みになります。

また、前回火遊びをしに訪れた子どもたちが、今回は自転車で 30 分以上かけて遠くから自分たちで遊びに来てくれました。うれしい反面、ほかにそうした遊び場がないことを痛感します。より一層活動が広がっていけば、と願います。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　NPO法人　子育て環境を考える虹の会
実施日時　平成28年9月14日(水)10:00～16:00
開催場所　たんぽぽハウス(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
　・工作遊び、手作り遊具遊び　　等
○虹の会で
　・七輪、木炭コンロを使った火遊び
　・お母さんたちのお茶っこ会

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

○幼児とその保護者が参加者のほぼ全てだった。
○今回は白河市役所のこども支援課職員二名が活動協力をしてくれた。

③プレーカー活動を終えて･･･

参加者感想（乳幼児を連れたお母さん）
・初めて参加しました。あたたかく和やかな雰囲気に感動のひと時でした。
・みんなで外で食べるということが出来て、子どもにも良い経験だったと思います。
・普段とは全く違った日常で、とても楽しめました。
・すごく貴重な体験でした。私自信もすごく楽しめました。
・子どもたちがお世話になりました。息子は最初から最後までほぼ外にいて焼くのを楽しんでいました。
・あそぼっかーが来てくれたおかげで外でも遊びが楽しくできました。
・初めてプレーカーの日に参加させていただきました。たくさんの人にビックリしましたが、大満足でした。
・初めての七輪で子どもも親も興味深々。なかなか周りになじめずにいたけど、だんだん慣れてきて楽しんでいました。少ない時間でめったにできない経験ができて、子どもによい刺激になりました。
・初めての訪問でしたが、赤ちゃんがたくさんいて、安心しました。お母さん方ともいろいろお話ができてとても楽しかったです。また来たいな～と思いました。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 きらりんきっず
実施日時 平成 28 年 9 月 24 日(土)10:00～15:00
開催場所 つどいの丘商店街(岩手県陸前高田市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林・遠藤さんにお越しいただいた。
・プレーカーを使用した子どもの遊び場づくり

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーカー開催にあたり、Facebook ページでの広報をしました。また、市のパンフレットにも情報を記載し告知を行いました。

③講座を終えて･･･(感想等)

今回のきらりんきっずの遊び場。

プレーカーのかんぺーちゃんとみゆちゃんは、外遊び企画第二弾！！ということで、小さい子どもたちとお母さんたちと一緒にダンボールでおうちを作って遊びました。ガムテープやマジック・はさみを使って、ダンボールをくっつけてみたり、窓をつくってみたり、ドアと思ったらトンネルになったりと。
それを笑いながらお母さんたちが作っている様子に感動しました。
一人のお母さんが「これだったら、おうちでもやってあげられるし、あたしも楽しいかもー」と何気なくいった言葉に、子育て支援の意味とプレーカーのすごさを感じました。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　子育てサークルHAPPY
実施日時　平成28年9月30日(金)10:00～15:00
開催場所　前浜マリンセンター(宮城県気仙沼市)

①実施の内容

子どもたちは外で段ボール遊び、ママはカメラ教室！！
今回はプレーワーカーズのみゆさんに来てもらい、大人も子供も思いっきりやりたいことをして過ごしました！
たくさんの段ボールに思い思いに絵を描いてみたり、ちぎったり、テープを張ってみたり！子どもたちは、やりたいとおりにいろんなことに挑戦していました。初めてのクレヨンにドキドキ、わくわくがとまらない子どもたちの元気な声が聞こえ、とても楽しい活動になりました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

SNS での呼びかけ。
地域の方々への声掛け。
チラシの配布。

参加者は主に、乳幼児。その親、兄妹など。
地域の方の参加も大歓迎。年齢は問いません。

③プレーカー活動を終えて・・・

今回の活動では、プレーワーカーズのみゆさん中心に段ボール遊びをしました。プレイマットや段ボール、水で消えるクレヨンなど、子どもはもちろん、ママに優しいものを用意していただきました。
自由になんでも貸してくれ、あたたかく見守ってくれるみゆさんのおかげで、怪我もなく楽しく活動することができました。感謝です。
自由に遊ぶ。自分で考え、学ぶ。この活動を通して、子どもの想像力が広がっていると実感しています。
またお世話になりたいです。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 NPO法人 子育て環境を考える虹の会
実施日時 平成28年10月15日(土)10:00～16:00
開催場所 たんぽぽハウス(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
・工作遊び、手作り遊具遊び、路地遊び　　等
○虹の会で
・七輪、木炭コンロを使った火遊び
・お母さんたちのお茶っこ会

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

○土曜日の開催としたため、前回と違い小学生の参加が多数あった。
○白河市議会議員が活動見学に来て、遊び場活動の意義について意見交換ができた。
○女子高校生がボランティアとして参加した。

③プレーカー活動を終えて・・・

参加者感想
○子どもの笑顔をたくさん見ることが出来て、参加して良かったです。
○今日はいろいろな出会いがあって、そして子どもがとても楽しそうにしていたのが一番よかったです。
○大きいお姉ちゃんや小さい子まで本当に楽しかったです。
○子どもたちが見よう見まねで工作をして初めての釘打ちに挑戦しました。なんでも自由にやらせてあげられる環境がとても貴重な時間でした。
○もう、すっごい楽しかった。土曜日にしてくれてありがとう。小学生の子どもたちが参加できて本当によかった。最高でした。
○普段小学生や、それ以下の子と触れ合う機会がなく、疲れましたが、楽しみながらいろんなことを学ぶことができました。びっくりしたのは、釘やノコギリ、ただの木など自分で考えて遊ぶようなものを持ってきていたことで、それだけで子どもたちが楽しんでいました。スタッフの方々は、多くの子どもたちを見守りながら同時にいろんなことをしていて、私も見習わないといけないと思いました（高３女子）。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 10 月 16 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして廣川和紀（かずき）さん・塩田大介（なおたろう）さんにお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて･･･

いつも協力いただきありがとうございます。

今回は、ハロウィンの時期ということで、仮装をしたりカボチャの顔を掘ったり、ハロウィンにちなんだ遊びに小さい子とその保護者の方たちが夢中になっていました。

常連の子ども達も仮装をしたほか、たき火で料理をしたりハンモックを楽しんだり、充実した遊びの時間になりました。

前回から引き続き小さい子連れのお母さんたちが集まったほか、口コミで興味を持った方やチラシを見てきてくれた方などで多い時間帯で 40 人近くの参加者で溢れました。人手も必要になるため、今後もご協力お願いします。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 子育てサークルHAPPY
実施日時 平成28年10月23日 日曜日10:00～16:00
開催場所 前浜マリンセンター（宮城県気仙沼市）

①実施の内容

子どもたちはデッキにでてお水で自由にお絵描き。描いては消える。という不思議を体験しました。大きい子供たちはうちわの紙をはがしてシャボン玉遊び。おうちとは違う遊び方に目をきらきらさせていました！

一緒に参加したママさんたちも、子どもに負けないくらい自由に遊んでいました。タンポポで髪飾りを作ったり、石を並べてみたり。自然の中でどうやって遊ぼうかと考える子どもたちの姿が多く見られました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

SNS での呼びかけ。
地域の方々への声掛け。
チラシの配布。

参加者は主に、乳幼児。その親、兄妹など。
地域の方の参加も大歓迎。年齢は問いません。

③プレーカー活動を終えて・・・

優しく見守ってくれるプレーカーのお姉さん。子どもたちの人気者で、ママさんにとって頼りになる存在！プレーカーの中には楽しい発見がいっぱいで、子どもたちのきらきらした目がいつもみうけられます。活動を重ねるうちに、子どもの遊びの幅が広がり、経験することがどんなに大切かと言うことに気づかされます。これからも子どもたちの成長を見守っていてほしいです。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 地いき 楽しく アイビーナ
実施日時 平成 28 年 11 月 5 日(土)10:30～15:30
開催場所 ナチュラルセンスショールーム(岩手県奥州市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林さんにお越しいただいた。
・子ども達を中心にダンボールハウス作りを実施。地域の大人と子どもが触れ合う機会となった。
・卓上ホッケー、べっこう飴作りなど、昔ながらの遊びを興じた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（3,000 部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所などに配布。その他にも、地元新聞社に働きかけたり、近隣のカフェや商店等々にもチラシを置かせてもらうなど広く告知を実施した。

③講座を終えて･･･(感想等)

昔の子どもはダンボールや端材を使って秘密基地を作ったりしたものですが、現在ではそのような遊びをする子どもは居ないのが実態です。

遊ばせたくても遊ばせる場所や時間もなく、学校教育でも遊ぶ時間がなく学べません。そんな中、日頃することがない昔ながらの遊びを現代っ子でも笑いながら思いっきり遊んでいる様子は昔と何ら変わらないことを実感し、微笑ましく、緩やかに時間を過ごすことができました。

特にハウス作りは完成したハウスの上を跳ねながら遊んでもなかなか壊れないダンボールの強度に驚いている子ども達の顔はまさに「遊びは生きる力」と思いました。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体 きらりんきっず
実施日時 平成 28 年 11 月 19 日(土)10:00～15:00
開催場所 つどいの丘商店街(岩手県陸前高田市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林さんにお越しいただいた。
・プレーカーを使用した子どもの遊び場づくり

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーカー開催にあたり、Facebook ページでの広報をしました。また、市のパンフレットにも情報を記載し告知を行いました。

③講座を終えて･･･(感想等)

今回のきらりんきっずの遊び場。

プレーカーのかんぺーちゃんと、外遊び企画第三弾！！
天気は余りよくなかったので子どもたちとお母さんたちと一緒に地域の方に頂いたカキを干し柿にしました。みんなで楽しく剥いてくくりつけてとしていると孫と一緒に利用していた方が「子どもと一緒の時間なのに、こんなに無心になって没頭したのは久しぶり。」ともらし、他のお母さんたちも頷いていました。いつものように元気に遊ぶのもよいですが、「干し柿やっちゃいましょう！」と、出来るかわからないけどやってみる時間というのはとても素敵な時間でした。
最後にプレーカーから出てきたロープとはさみでちゃちゃっと出来て、「やればできるんだ」と楽しく過ごさせてもらいました。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 11 月 20 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さんにお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて・・・

いつも協力いただきありがとうございます。

今回は、雨がちの天候と地域の行事が重なり、いつもよりも子供たちの人数は少なくなりました。しかし、乳幼児を中心にその保護者の方たちや地域の住民の方も訪れ、にぎやかに過ごしました。火を使った遊びや焼き芋、銀杏拾い、絵の具遊びなどで充実した遊びの時間になったと思います。

また、たまたま用事のついでに遊びに来た親子連れが、その用事を後回しにしてしばらく遊んですごして行きました。「子ども達が楽しそうだったので、また次回も来ます」とのことでした。

次回もご協力よろしくお願いします

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　NPO法人　子育て環境を考える虹の会
実施日時　平成28年12月10日(土)10:00～16:00
開催場所　高山コミュニティーセンター(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
　・木工作、箱台車、手作りハンモック、水糸のクモの巣、シャボン玉、火おこし　等
○虹の会で
　・落ち葉のプール、どんぐりプール、松ぼっくりのクリスマスツリー作り　　等
　・クリスマス会

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

○今年最大の参加者数だった（95人）
○女子高校生がボランティアとして参加した。
○（取材）福島民報

③プレーカー活動を終えて･･･

参加者感想
○子どもたちが楽しそうに遊ぶ姿を見て、親の私も童心に帰った気持ちになりました。年の少し離れた子ども同士で遊べるのも貴重な時間だと思いました。
○プレーカーでは、いっしょに**ただただ**長いひもを付けて引っ張ってくれてありがとうございました。キャッチボールやサッカーも楽しかったです。今日も車の上に**ただただ**のれてうれしかったです。またいっしょにあそびたいです。(2年男子)
○プレーカーの上に**ただただ**登って遊んだり、どんぐりであそんだりして楽しかったです。またブンチャとなおたろうくんとあそびたいです。(4年女子)
○ホッケーが**ただただ**楽しかった。シャボン玉が上空までいったのがすごかった。(4年男子)
○糸で木に向かってクモの巣みたいなイスをつくったんだよ。楽しかった。(6歳女子)
○今回使用したドングリ、落ち葉、松ぼっくりは、虹の会と繋がりある長崎の団体の人々がひとつひとつ手で集めて、いくつもの段ボールに詰めて送ってくれたものだった。はるばる九州からの自然素材でないと、まだまだ安心して子どもに触らせることができない大人の心配がある。と同時に、そんな地味で地道な支援を続けている人々がいることに心を打たれる。(須永)

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 28 年 12月18日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さん、廣川和記さん（かずき）にお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

　今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて・・・

　いつも協力いただきありがとうございます。　寒さが厳しい時期で、参加者が来るか心配でしたが、常連の子どもや乳幼児を連れたお母さん、また初めて遊びに来た親子の姿もありました。
　常連の男の子はいつも女の子が料理するところを見ていたり出来上がったものをもらったりすることが多かったのですが、今回は自分から「料理を作りたい。」と言い出し、クッキーづくりに取り組んでいました。出来上がると「あばあちゃんにあげるんだ。」とホイルに包んで持ち帰りました。そのやさしい気持ちと失敗を怖がらない積極性が見えてうれしくなりました。活動の意義を感じます。
また、今回、幼児を連れて訪れたお母さんは、４年ほど前は大学生で、ボランティアとして関わってくれていた子でした。子どもを連れた姿を見て、嬉しさと、時の流れを感じました。亀ケ森冒険遊び場が、次世代の子どもたちの「遊び場」になっていくこともまた、自分たちの願いなのかもしれません。次回もご協力よろしくお願いします

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　NPO法人　子育て環境を考える虹の会
実施日時　平成29年1月7日(土)10:00～16:00
開催場所　たんぽぽハウス(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
　・工作遊び（羽子板、剣　他）路地遊び、コマ回し、凧揚げ、羽根つき　　等
○虹の会で
　・七輪、木炭コンロを使った火遊び（子どもが火熾し、お餅焼き）
　・お母さんたちのお茶っこ会

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

○冬休み期間中で小学生の参加が多数あった。
○リピーター小学生が多く、遊びがダイナミックになってきた。
○幼児も何をして遊ぶか、イメージ持って遊びに来ている。

③プレーカー活動を終えて･･･

参加者感想
○「自分の好きなことを、自分の好きな場所でやろう」と子どもたちに伝えてのスタートでした。七輪の炭おこしのやり方を男の子たちが熱心に学びました。羽子板を作って羽根つきや、凧揚げも楽しそう。子どもたちみんな笑ってました。のんびり楽しい一日を過ごせました。(虹の会スタッフ)
○下の子はお姉ちゃん、お兄ちゃんにお世話していただき、表情豊かでした。上の子と思いっきり遊べたことが大変うれしかったです。(母)
○みんな七輪囲んでにこにこでした。久しぶりにゆっくりした休日が過ごせました（母）
○凧揚げやふにゃふにゃ剣、手作り羽子板、ホッケー等、本気になって遊びました。子どもたちもなかなか上手で強くなっていて、一緒にいてとても楽しかったです。(スタッフ)
○ふにゃふにゃ剣がたのしかったです。(6歳女子)
○またぶんちゃとなおたろうと会えてうれしかったです。羽子板が一番楽しかったです。(小学生女子)

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 29 年 1 月 22 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さん、にお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて･･･

いつも協力いただきありがとうございます。

この日は天候にも恵まれ、季節の割にはあたたかく過ごせました。そのせいか子どもたちも午前中からたくさん集まり、鬼ごっこをしたりバドミントンをしたり身体を動かして遊ぶ様子が見られました。

今回は、常連だった小学生たち６人が久しぶりにやって来て一日中遊んでいきました。震災直後は１年生だったその子どもたちは現在６年生となり、もうすぐ中学生となります。「子どもらしく」追いかけっこなどをして遊ぶ姿がある反面、学校や家庭での楽しかったことや嫌だったこと、自分では消化しきれない「悩み事」を語るなど、多感な時期を過ごしていることがうかがえました。亀ケ森が、子どもにとって、地域における「第三の居場所」としての役割を担う必要性も感じました。多大なことは出来ませんが、３月には亀ケ森冒険遊び場６周年を兼ねて、これまでここで関わってきた子どもたち、大人たちを交えた「同窓会」としてタ食づくりを計画しています。計画を子どもたちに話したところ、とても楽しみにしている様子でした。当日は色々なお喋りが出来ればと思っています。

また、かねてからロープを利用した遊びができないか検討していましたが、今回実験的に公園裏山の見晴らしの良いところで、ロープを使ったブランコを作っていただきました。眺めのよさとその分スリルもあって大きい子向けかと思いましたが、意外と小さい子にも好評でした。これは大人にもぜひ利用してほしいとおもいます。

次回もご協力よろしくお願いします

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　子育てサークルHAPPY
実施日時　平成28年1月24日　火曜日10:00～15:00
開催場所　前浜マリンセンター（宮城県気仙沼市）

①実施の内容

子どもたちは自由に遊び、ママはポーセラーツの教室。
今回はプレーワーカーズのみゆさんに来てもらい、大人も子供も思いっきりやりたいことをして過ごしました！

室内と屋外の遊び場を用意し、0～3 歳くらいの子どもの遊び場を開催しました。お昼は豚汁をみんなで食べて交流しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

SNS での呼びかけ。
地域の方々への声掛け。
チラシの配布。

参加者は主に、乳幼児。その親、兄妹など。
地域の方の参加も大歓迎。年齢は問いません。

③プレーカー活動を終えて・・・

子ども達は雪が散らつくなか、外遊びに夢中になっていました。
どんぐり遊び、木の積み木、マットでトンネル作りと、プレーカーのおもちゃを使ってそれぞれが楽しく遊んでいました。
とても寒い日でしたが、長いウッドデッキを走りまわったり、縄跳びをしたりしているおかげか、室内に全員が入ることがほとんどありませんでした。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 29 年 2 月 12 日(日)10:00～17:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さん、廣川和紀（かずき）さんにお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて・・・

いつも協力いただきありがとうございます。

真冬の強い風の日でしたが、子ども達もたくさん集まり、元気に外遊びをして過ごしました。２月ということでバレンタインにちなみチョコや生クリームを準備しておきました。すると子どもたちはチョコを溶かして、生クリームを泡立て、クッキーやパンにつけてお菓子作りをしていました。自分だけで食べるのでなく、他の人の分まで作ってあげていました。カードゲームをその場で作って、畳を山の上に移動してカードゲームをする光景は、子どもらしい自由な発想だなと感心しました。

６年生の子たちは来月卒業を控え、お祝いの食事会の計画を伝えると自分たちから「こうしたい・ああしたい」と意見を出してくれました。

来月の開催も楽しみです。

次回もご協力よろしくお願いします

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　NPO法人　子育て環境を考える虹の会
実施日時　平成29年　2月18日(土)10:00～16:00
開催場所　高山コミュニティーセンター(福島県白河市)

①実施の内容

○プレーカー（あそぼっカー）の備品を活用して
　・木工作、テーブルホッケー、箱台車、手作りブランコ、、シャボン玉、火おこし等
○虹の会で
　・あそぼうパン、焼きマシュマロ、ウインナー焼き　等
　・火いじり、たき火

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

○近隣小学校・幼稚園・保育所へのチラシ配布

③プレーカー活動を終えて・・・

参加者感想
○上手に話ができないのですが、年上の子どもと言葉が出ていなくても関わって遊べていた。子ども同士楽しそうに遊んでいる姿が見れてうれしかった。
○今日のプレーカーも楽しかったです。あそぼうパン初めて作りました。時間はかかったけど、その分おいしかったです。
○あそぼうパンを焼いて食べたのが楽しかったです。じっくり時間をかけて焼くのがよかったです。お友達ともたくさん遊べて大満足でした。
○みんなと一緒に遊んだり、マシュマロやウインナーやパンを食べたりして、とっても楽しい一日になりました。またやりたいです。（小学女子）

○今回で今年のシリーズは終了となった。月一回ペースの開催は、虹の会のお母さんたちにはちょっとキツイという感想もあり、来年は回数をしぼってやって行きたいとのこと。代表の永野さんの、虹の会の活動に対する行政の不理解へのボヤキも聞こえ、少しメンバー全体が疲れてきている印象を受けた。たとえ活動が細くなっても、長い応援を続けたい。福島の道のりはまだまだ遠い。（須永）

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体　子供達の遊びを考える会
実施日時　平成 29 年 2 月 26 日(日)10:00～14:00
開催場所　米川公民館(宮城県登米市)

①実施の内容

・プレーカー1 台が出動し、プレーリーダーとして神林さんとみゆさんにお越しいただいた。
・ダンボールで自由に好きな物を作り、乳幼児から大人まで触れ合う機会となった。
・13：00～映画「Ｂｉｒｔｈ-つむぐいのち」を上映

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のダンボールランドで遊ぼう！の開催にあたり、チラシを作成（150 部）し、近隣小学校・保育所などに配布。その他にも、東和支援センターやとめ市民プラザなどにもチラシをおかせてもらうなど広く告知を行った。

日曜日開催という事もあり、多くのご家族に参加して頂けた。

③講座を終えて･･･(感想等)

今回初めてでしたが、多くのみなさんに参加してもらうことが出来ました。来ていただいた方から、またやりたい！こういう遊ぶ所あったらいいね！など嬉しいお言葉がたくさんもらえました。
今回の反省点はスタッフのみなさんがちょっと忙しかったかなぁ。という事です。
今後も続けていきたいと思っているので、無理なく続けていけたらいいなぁ。と思っております。

※箇条書きでも文章でも構いません。

【NPO法人日本冒険遊び場づくり協会WEB】http://bouken-asobiba.org

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　子育てネットワーク Kesennumama’S
実施日時　平成29年2月28日(火)09:30～15:00
開催場所　　施設名(宮城県気仙沼市鹿折)

①実施の内容

気仙沼市鹿折地区にて、外遊び＆映画上映のイベントを開催。
新たに野外保育の活動をはじめるにあたって、冬でも外でおもいっきり遊べる時間をつくり、室内では映画「さぁのはらへいこう」の上映をしました。プレーカーで遊ぶ子どもたちは、地元のおばあちゃんたちで構成されるグラン・マの会の方も見守ってくださっていました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

告知は、主に facebook/チラシ/新聞記事/口コミを使って行いました。普段活動しているママサークルやすくすくハウス・キンダークラブへ直接出向いて行いました。また鹿折まちづくり協議会の紹介で、鹿折地区の公営住宅の方々や地域のおばあちゃんたちに告知させていただきました。

③プレーカー活動を終えて･･･

天気も良く、のびのびと活動を行うことができました。本格的な外遊びは初体験の子もいて、外遊びの面白さを少しは感じてもらえたかな、と思っています。上映会に来てくださった年配の方々も、子どもたちが遊んでいる姿をみてとても喜んでいたのが印象的でした。
交流会では、神林さんに外遊びのリスク管理や声かけの仕方など、参加者の質問に答える形でお話いただきました。とても心強かったです。これからもお力をお借りしながら、自分たちでの野外遊びや自主保育に向けて準備していきたいと思います。

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動 実施報告書

主催団体　ななはまっこ
実施日時　平成 28 年3月9日(木)10:00～13:00
開催場所　七ケ浜町母子支援センター(宮城県七ケ浜町)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとしてかずきさんとなおたろうさんにお越しいただいた。
・水と土を使って大いに遊んだ。
・秘密基地をつくってあったが、子どもたちはシートの上で飛んだり跳ねたりして遊んでいた。
・ハンモックでは親子で楽しむ姿がみられた。
・楽器やコマ・けん玉をいじったり、ピンポンゲームでビー玉をたくさん流していた。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

今回のプレーパーク開催にあたり、支援センターの通信にチラシを載せてもらったり、他に A4 のチラシを作成し、支援センターや各種イベントで、手渡しなどに配布。その他に FB にイベントページをのせて、広く広報した。

支援センターにいつも来る親子連れやななはまっこによく参加してくれてる親子、仙台で自主保育している「おむすびころりん」の方々も来てくれ、通常時よりも大盛況だった。

③プレーカー活動を終えて･･･

肌寒い中、多くの乳幼児の親子連れに参加してもらえた。
普段は、室内で遊んでいる親子連れも今日は汚れてもいいという気持ちできていたので、心もおおらかになり、子どもたちの遊びをみんなでみながら、笑い声も聞こえてきて、とても楽しい一日となりました。こどもの遊びもいろんな広がりがあり、面白かったです。
「来てよかった」「泥んこ普段しないからよい」「遊びのスタッフがいてくれるのが安心」などの声をいただきました。支援センターの先生方にも、楽しさが伝わったようなので、今後とも支援センターをうまく利用しながら、ななはまっこの活動を理解してもらい、場づくり、仲間づくりしていきたい。今回は本当にありがとうございました！！

平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 助成事業
（特定目的募金活用事業）

プレーカー活動　実施報告書

主催団体　亀が森地元有志の会
実施日時　平成 29 年3月19日(日)10:00～21:00
開催場所　河北地区亀ヶ森公園・神社(宮城県石巻市)

①実施の内容

・プレーカー１台が出動し、プレーリーダーとして塩田大介（なおたろう）さん、廣川和紀（かずき）さんにお越しいただき、亀が森冒険遊び場を開催しました。
　また、３月ということで卒業する地元の子ども達との食事会を開催しました。

②冒険遊び場の告知の方法や参加者の構成

　今回のプレーパーク開催にあたり、チラシを作成（８００部）し、近隣小学校・幼稚園・保育所、また地域の商店に掲示してもらうなどで配布。遠方の方にはフェイスブックに情報を掲載して告知しました。

③プレーカー活動を終えて･･･

　いつも協力いただきありがとうございます。
　この日は春のような温かい日差しで天候にも恵まれたことから、たくさんの子ども達が来てくれました。常連の子たちに加え、フェイスブックを見て古川や登米市などから活動に関心を持ってきてくれた親子などもいました。
　夕方からは先日、無事卒業を迎えた地域の子ども達と食事会を行いました。子ども達が自ら食事の準備などを行って、成長を実感しました。
　保護者も来てくれ、準備を手伝ってくれたほか、ゆっくり活動についてお話しもできました。
　今年も一年ご協力ありがとうございました。